宮城県加美農業高等学校

～平成28年度　志教育の実践～

文部科学省指定
農業経営者育成学校
パイロットスクール

加美農業高校は宮城県北西部に位置する色麻町にあり，町の西側は奥羽山脈の山岳地帯,東側は大崎平野にかかる四季折々の美しい自然がある場所に位置しており，絶えず未来を目指した教育を展開することによって，,農業経営者育成高等学校「パイロットスクール」としてこれまでに数多くの地域リーダーを輩出しています。

現在本校には農業科，農業機械科，生活技術科の３学科２２１名が在籍しております。「農業高校のすばらしさ」を知ってもらうために，地域の方々を巻き込んだ様々な志教育の実践を報告させていただきます。

１　よりよい生き方を「もとめる」
◆体験をとおして，困難に負けない体力と逞しい精神力を培い，次世代を生き抜く技術力を育成する。
◆外部講師活用等，進路に対する明確な目的を持ち意欲的に取り組む生徒を育成する。

２　人と「かかわる」
◆様々な人とのかかわりを通して，豊かな人間性を育み，社会性を育成する。
◆高校生としてふさわしい，品位（みだしなみ・言葉遣い・ふるまい），思いやりと責任のある言動がとれる生徒を育成する。

◆「６１年の伝統を誇る相撲部」　東北高等学校相撲選手権大会に出場！

団体戦ベスト８・個人戦80kg未満級第3位

日々の稽古や県内外の学校との強化練習会に真摯に取り組み，これまでインターハイや国体に出場を重ねてきました。今年度も伝統を引き継ぎ不断の努力を大切にしています。

◆ドローン・ジャパン社長が来校
「ドローンを活用した農業課題解決をテーマとした研修会」

世界視野で捉えた農業問題を知り，これからの日本農業の進むべき方向性について考えさせることを目的として行いました。また，IT農業に対する学びと将来の農業への展望を抱き，未来を見据えた農業について学びました。

IT農業に興味津々

◆日本コカ・コーラ株式会社，JA全農協力のもと実施する農業者育成講演会

日本酪農の現状を通じて日本農業の実状を学ぶことができました。また昨今の農業界における農業女子の活動はめまぐるしく，本校の女子生徒が多く在籍する生活技術科1年生20名が真剣に講義を受講しました。特に新規就農した女性酪農家の講演から，農業の魅力や様々な農業関連産業があることについて知ることができました。また，女性が就農することへの興味が沸いた生徒もいるようでした。

農家の生の声に学ぶ

◆「地域のお年寄りと交流活動」

私達が学んだことを活かし地域のお年寄りに喜んでもらうことを目的に，特別養護老人ホーム芍薬の里色麻でコンテナ野菜や花の栽培を行ってきました。スイカやメロン，トマトの栽培はとても喜ばれました。また，夏祭りや秋祭りにも参加し，交流を深めました。

プランター栽培

寄せ植え体験

◆平成２８年度魅力ある県立学校づくり支援事業（果樹部門）の取り組み

本校生活技術科果樹専攻班（８名）が地元企業「（株）はつらつ」さんと連携し,りんご「紅玉」を利用した「加美農トキメキ乾燥リンゴ」を共同開発しました。「トキメキリンゴシリーズ第二弾」の新商品は,たくさんの方々から好評を得ました。

新商品

収穫の様子

リンゴの搬入

販売会の様子

発表大会で優秀賞

３　社会での役割を「はたす」
◆ボランティア活動やグリーンツーリズム等を通して，集団や社会貢献における自己の役割・課題を知り，地域社会に貢献できる人材を育成する。
◆知，徳，体のバランスが取れた，考えて行動が出来る人材を育成する。

◆被災地支援「酪農を通した食と命の教育」

畜産専攻班2・3年生が仙台市岡田小学校に出向き搾乳体験や，子牛のリード体験，バターづくり等を行った。また，乳牛の一生や，生理生態をについてわかりやすく教えることができました。牛が怖くて触れない児童にどのようにしたら牛を好きになってもらえるのか，とても苦労しました。楽しい体験，牛をかわいいと思うこと，そのような経験が，命の大切さ，食のありがたさ，やがては多くのものに感謝する心を育てるのだと信じて活動しました。

生徒が先生に